

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成19年7月19日(2007.7.19)

【公開番号】特開2006-25667(P2006-25667A)

【公開日】平成18年2月2日(2006.2.2)

【年通号数】公開・登録公報2006-005

【出願番号】特願2004-207567(P2004-207567)

【国際特許分類】

A 01 G 13/02 (2006.01)

A 01 G 13/00 (2006.01)

【F I】

A 01 G 13/02 B

A 01 G 13/00 3 0 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年6月5日(2007.6.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

長尺プラスチックフィルムの幅方向両端部付近に粘着層が設けられてなると共に、粘着層の内側に該粘着層に略平行に幅3mm以上の強化層が形成されてなることを特徴とする植物栽培用の保護フィルム。

【請求項2】

粘着層と強化層とが同一の粘着テープからなることを特徴とする請求項1記載の植物栽培用の保護フィルム。

【請求項3】

長尺プラスチックフィルムにおいて、幅方向に折り込まれた折り込み部が長手方向に形成されていることを特徴とする請求項1ないし2記載の植物栽培用の保護フィルム。

【請求項4】

長尺プラスチックフィルムの幅方向両端部付近に粘着層が設けられてなると共に、粘着層の内側に該粘着層に略平行に強化層が形成されてなることを特徴とする植物栽培用の保護フィルムの製造方法であって、巻重体からなる長尺プラスチックフィルムを巻きだしながら、粘着層用材料と強化層用材料とを一つの供給装置から同時に供給しながら上記フィルムに積層せしめることを特徴とする、植物栽培用の保護フィルムの製造方法。